

# 安全に関する改善事例

記入日: 2005年 10月 20日

(所属会社)

(氏名)

(連絡先電話番号)

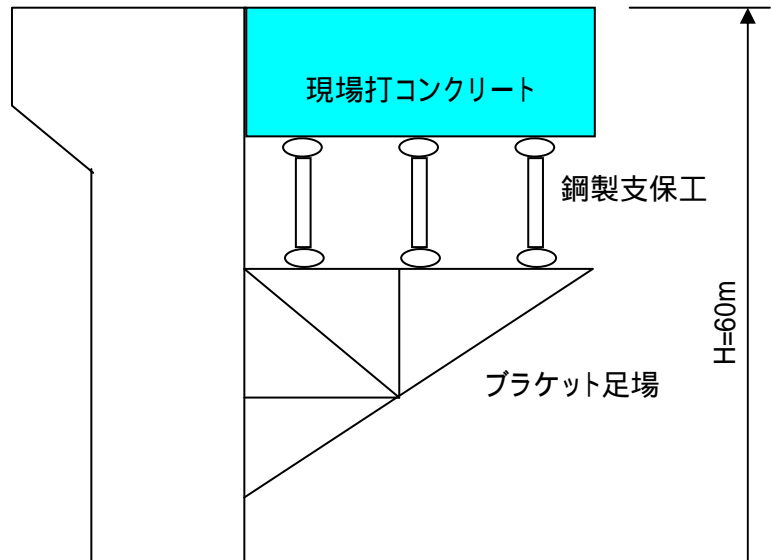
記入者:

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m3)
笛吹ダム	長崎県	長崎県	G	59.8	296.5	232
設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
設計	コンクリートダム堤体工	重機事故・墜落事故	人的要因・設備要因	高所作業 重量物取り扱い	有	
改善の概要: 取水設備機械室床板(B=1m)の支保工は、鋼製材料計画していたが、安全性の観点から、鋼製支保工の組立、解体が必要ないプレキャストコンクリート床板支保工とした。					特許の有無	
					無	

メリット:  
高所作業(H=60m)の排除。  
解体時極小空間での重量物取扱い作業の排除。  
作業効率の向上。

デメリット:  
プレキャストコンクリート床板は特注のため、鋼材より高価。  
鋼材支保工採用時より大きい揚重機械が必要。

改善前 (略図または写真)



改善後 (略図または写真)

